

図書館へ行こう！

☆問い合わせ先

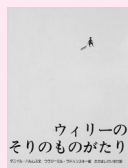
西粟倉村教育委員会内図書係まで
TEL 0868-79-2216

2月になるというのに暖かい日が続いています。雪かきをせずに済むのはうれしいのですが、西粟倉の冬といえばやはり雪。まるで降らないのも物足りない気持ちになります。

子どもたちにとっても冬の遊びと言えば雪遊び。家のまわりで、雪合戦やそり遊びで歓声を上げている姿は冬の風物詩ですよ。というわけで、この広報が出る頃には、雪遊びができていないこと祈って、今回のテーマは「そり遊び」です。



『そりになった
ブナの木』
神沢利子／文
国土社



『ウィリーのそりの
ものがたり』
ダニエル・ハルムス／文
セーラー出版



『うさぎのそり』
武鹿悦子／文
ひかりのくに

『まるでてんですみません』

佐野洋子／文 偕成社

まんまるとまんまるはまんまるいいえのなかを、わらいころげていました。「ねえねえ、わたしたちって、ほんとにすてきねえ。むだなところがなんにもないのよ、ころころころ」「わたしたち、かんべきっていうのよ。かんべきってめったやたらあるもんじゃないわよ、ころころころ」形の絵本。

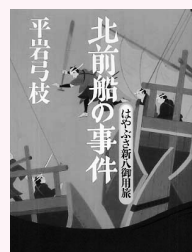


『北前船の事件』

平岩弓枝／著 講談社

谷中・感応寺境内で、越後出身の水主ではないかと思われる殺人死体が見つかった。その直後南町奉行・根岸肥前守の侍女お鯉が、忽然と消えた。そして御番所の目安箱に奇怪な書状が投げ込まれた。かくして、新八郎は越後に向かったのだが…。

ますます好評「はやぶさ新八御用旅」シリーズ！



児童書

今月のおすすめ新着本！

一般書

『リボーン of 森』

岩永嘉弘／著 メディアパル

森の秘密基地で出会った小学3年生の少年少女4人が、人との出会いを通して冒険やさまざまな事件に遭遇しながら成長し、それぞれの世界に巣立っていく感動的な青春物語。志摩の自然を背景に、4人の子供たちは友情や夢、自然との関わりあいなど、学校では学べない大切なものを学んでいく。



『削除ボーイズ』

森絵都／著 文芸春秋

主人公、直都が手に入れたのは、出来事を「削除」できる装置だった。

削除したいのは深爪の傷、息苦しい現実、それとも忘れられない過ち？ 生命力に満ちた人物造形と疾走感あふれる筆致が織りなす、まったく新しいリアル・エンターテインメント。

第1回ポプラ社小説大賞受賞。



この他にもたくさん入ってます！ 新着本コーナーでご覧ください。

タイトル

著者名

出版社

還らざる道	内田 康夫／著	東京：祥伝社
確実に強くなるママさんバレー絶対上達	KVC／監修	東京：実業之日本社
風が強く吹いている	三浦 しをん／著	東京：新潮社
客室露天&貸切風呂が人気の温泉宿		東京：日本出版社
月下の恋人	浅田 次郎／著	東京：光文社
子育てパパになろう！	伊藤 かこ／(ほか) 共著	東京：あおば出版
国家の品格	藤原 正彦／著	東京：新潮社
空	Chaco／著	東京：小学館
たゆたいサニーデイズ	村崎 友／著	東京：角川書店
薔薇をさがして…	今江 祥智／文	神戸：BL出版
ホットプレートでおいしいレシピ	祐成 二葉／(著)	東京：主婦の友社
おじさんあそびましょ	長 新太／作	東京：絵本館
黒猫が海賊船に乗るまでの話	古市 卓也／作	東京：理論社
さんざんまたせてごめんなさい	スズキ コージ／作	東京：ブッキング
さんぽひものはつこい	二宮 由紀子／作	東京：文研出版
ちびくまのプレゼント	キャサリン・アリソン／ぶん	東京：ポロンズ新社
とうさんはタツノオトシゴ	エリック・カール／さく	東京：偕成社
ぼく、ふゆのきらきらをみつけたよ	ジョナサン・エメット／文	東京：徳間書店
モコモコちゃん家出する	角野 栄子／文	東京：クレヨンハウス
山のタンタラばあさん	安房 直子／作	東京：小学館

その他の新着本

休館日

定期休館日：祝日（2/12）、毎週水曜日、木曜日